

令和7年第2回定例会本会議資料要求・予算特別委員会

(令和7年6月17日)

案 件	関係部局	資 料	件 名	備 考
議案第29号	総 務 部	1	多摩26市防犯機器等購入緊急補助事業の実施状況等について	
	市 民 部	1	過去のキャッシュレス決済ポイント還元事業について	
		2	小金井市商工会特別事業補助金事業について	
	子 ども 家 庭 部	1	病児・病後児保育事業の実施状況について	
	学 校 教 育 部	1	校内教育支援センター事業及び校内別室指導事業の状況（令和7年度）	
		2	令和6年度 学校と家庭の連携推進事業について	

多摩26市防犯機器等購入緊急補助事業の実施状況等について

項目		内容
申請	事業実施有無	実施：25市（※）、検討中：1市
	開始予定時期	令和7年3月以前：1市、4月～6月：14市、7月～9月：10市（※）
	終了予定時期	令和7年12月～令和8年1月：12市、令和8年2月～3月：12市（※）、未定：1市
	申請方法（複数回答）	窓口：22市（※）、郵送：20市（※）、ホームページ：18市（※）、その他：3市
補助対象・上限等	補助対象の基準日	令和7年3月以前：2市、4月：20市（※）、5月以降：3市
	補助対象者	・申請日において市内に住民登録があり、その住所に居住している方（世帯） ・暴力団排除条例に規定する者、市税等の滞納者ではない方 ・他の制度により同種の補助を受けていない方 など
	補助の上限額及び補助率	20,000円（補助率1/2）：15市（※）、30,000円（補助率1/2又は3/4）：7市、35,000円（補助率1/2）：1市、40,000円（補助率1/2又は10/10）：2市、50,000円（補助率9/10）：1市 ただし、1市については20,000円（補助率1/2）及び40,000円（補助率10/10）を実施
上乗せ	実施有無	有り：11市、無し：14市（※）
	上乗せ額	10,000円：7市、15,000円：1市、20,000円：1市、30,000円：1市、40,000円：1市
横出し	実施有無	有り：4市、無し：19市（※）、検討中：2市
	内容	・対象機器の拡大（迷惑電話防止機能付き電話機、リースカメラなど）：2市 ・補助対象者の拡大（市内の店舗・事務所等、集合住宅のオーナーなど）：2市
その他	周知方法（複数回答）	市報：25市（※）、ホームページ：25市（※）、市公式SNS：7市（※）、ポスター・チラシの配布：11市（※）、その他：13市
	財源（市負担の有無）	無し：15市、有り（5,000千円以内）：4市（※）、有り（5,001千円以上）：6市

※小金井市を含む。

過去のキャッシュレス決済ポイント還元事業について

1 事業内容について

事業名	事業内容	実施期間	対象店舗数	予算額 決算額 執行率	実施 主体
キャッシュレス決済ポイント還元事業	原油価格・物価高騰により事業活動に影響を受けている市内事業者を支援するとともに、市民の生活応援、地域経済の活性化を図るため、キャッシュレス決済（auPAY、d払い、paypay、楽天ペイ）を行った方に対し、決済額の最大25%相当分のポイントを付与する（還元率25%付与上限1決済当たり2,500円相当、1事業者上限10,000円相当）。	R4.11.1～ 11.30	950店舗	164,400,000円 70,458,522円 42.9%	商工会

2 課題

令和4年度に実施した際は、全国的に消費還元事業が展開された時期であったため、利用者が分散した。

3 改善点

令和7年度の実施においては、令和4年度の課題も踏まえ、他市の実施状況の確認を行い、周知方法などについては、市報、ホームページ、X（旧ツイッター）及びチラシのほか、特設ホームページを開設するとともに、従前よりも周知を早期に行う等の工夫をする。

小金井市商工会特別事業補助金事業について

No	項目	内容
1	事業決定までの流れについて	・ 経済課において物価高騰対策の検討 ・ 商工会と協議を行い、キャッシュレス決済ポイント還元事業の検討 ・ 庁内における物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業にエントリー ・ 商工会と協議の上、令和 7 年第 2 回市議会定例会に係る一般会計補正予算見積書の提出
2	協議した相手方を選定した理由について	・ 令和 4 年度キャッシュレス決済ポイント還元事業の実績を考慮
3	物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金のメニューについて	・ 物価高騰対策として、市民生活の応援及び地域経済の活性化を図るため、消費喚起及び事業者支援につながる事業を行う小金井市商工会が実施する事業の内容を踏まえてメニューを選定予定
4	キャッシュレス決済ポイント還元事業の選定について	・ 消費喚起とともに事業者支援につながり、地域経済の活性化につながる取組であること。また、財源確保の観点から、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用を検討した結果、キャッシュレス決済ポイント還元事業を選定
5	市内のキャッシュレス決済対応事業者と非事業者の割合について	・ 不明

病児・病後児保育事業の実施状況について

施設名	定員 (人/日)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
くるみ病後児 保育室	4	登録 者数	13 人	6 人	-	19 人
		利用 者数	14 人	17 人	-	31 人
さくらんぼ 保育室	4	登録 者数	54 人	71 人	80 人	205 人
		利用 者数	43 人	102 人	75 人	220 人
ひよこ 病児保育室	4	登録 者数	181 人	194 人	187 人	562 人
		利用 者数	377 人	428 人	474 人	1,279 人

※ くるみ病後児保育室は、令和5年度末で事業廃止

※ 利用者数は登録者1人につき、複数回利用した場合を含む。

校内教育支援センター事業及び校内別室指導事業の状況（令和7年度）

	事業種別	事業開始年月	報酬・報償費（1時間当たり）	補助率
小金井第一小学校	校内別室指導	令和6年7月	謝礼金2,000円	(都) 10/10
小金井第二小学校	—	—	—	—
小金井第三小学校	—	—	—	—
小金井第四小学校	—	—	—	—
東小学校	校内教育支援センター	令和7年9月（予定）	時給1,340円（交通費別途支給）	(都) 1/3、(国) 1/3
前原小学校	—	—	—	—
本町小学校	校内別室指導	令和5年7月	謝礼金2,000円	補助なし
緑小学校	—	—	—	—
南小学校	—	—	—	—
小金井第一中学校	校内教育支援センター	令和7年9月（予定）	時給1,340円（交通費別途支給）	(都) 1/3、(国) 1/3
小金井第二中学校	校内別室指導	令和5年7月	謝礼金2,000円	補助なし
東中学校	校内別室指導	令和5年9月	謝礼金2,000円	補助なし
緑中学校	校内別室指導	令和5年7月	謝礼金2,000円	補助なし
南中学校	校内別室指導	令和5年9月	謝礼金2,000円	補助なし

※校内別室指導の事業は、2年度間限定の補助

令和6年度 学校と家庭の連携推進事業について

学校名	支援員数	支援実績	支援内容
小金井第一小学校	1人	44回	・不登校支援（登校支援） ・教室における学習支援
東小学校	1人	82回	・不登校支援（別室学習）
前原小学校	1人	43回	・不登校支援（登校支援、保護者の相談） ・外国籍児童支援
小金井第二中学校	1人	19回	・不登校支援（別室学習、別室相談）